



第32期 定時株主総会

東京エレクトロン デバイス株式会社

平成29年6月21日

報告事項

- 第32期 事業報告
- 事業方針
- 第33期 業績見通し
- 剰余金の配当について



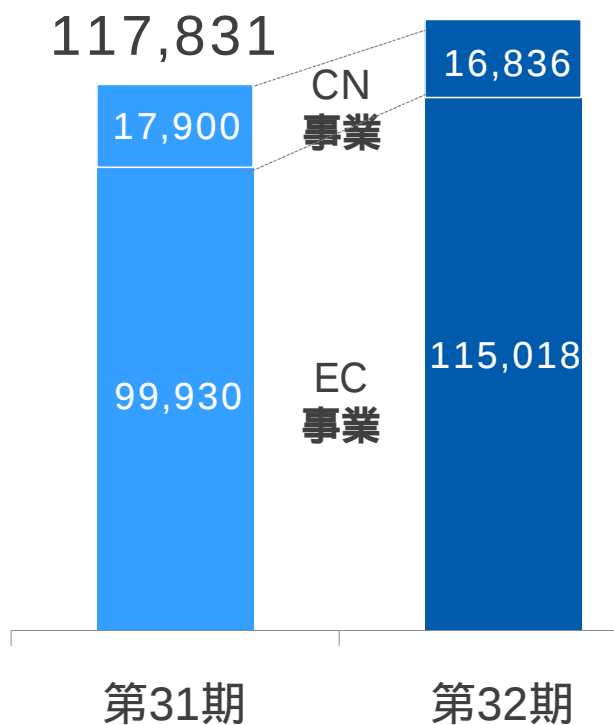
第32期 事業報告

第32期 連結業績



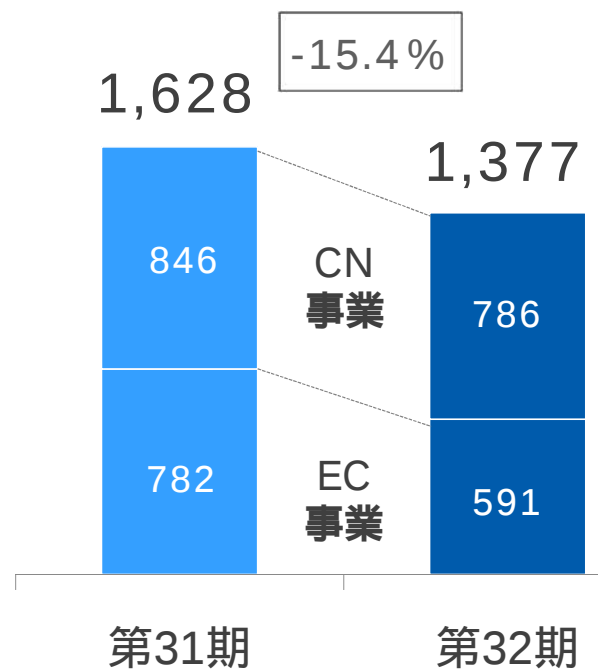
売上高

+11.9% (百万円)
131,855



経常利益

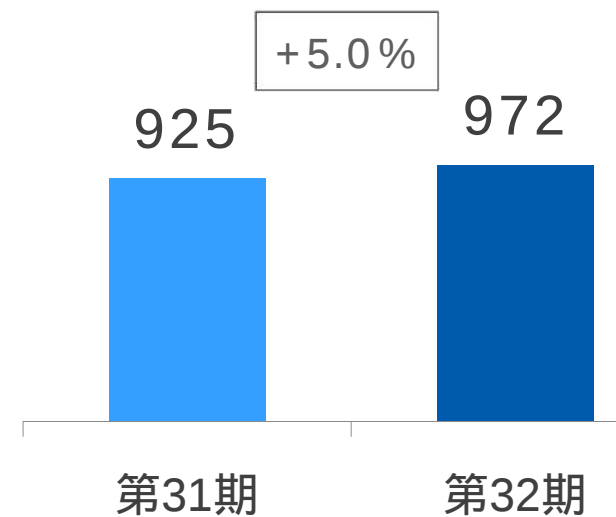
(百万円)



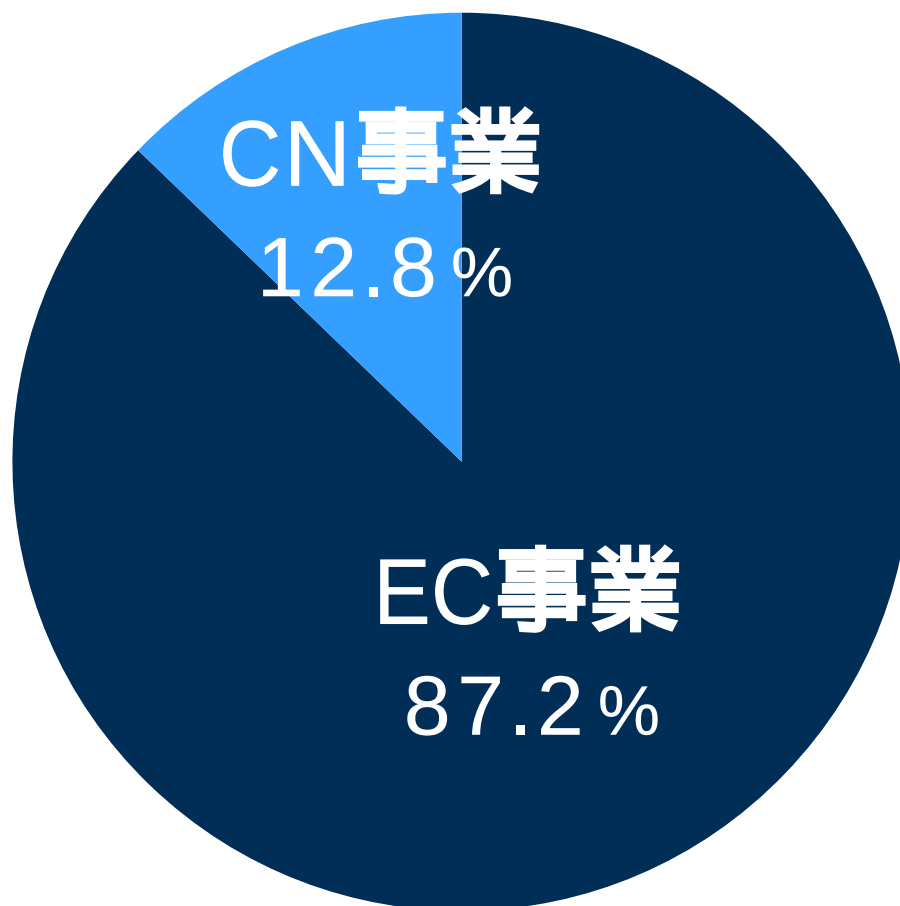
当期純利益

(百万円)

当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益



セグメント別売上構成比



EC事業：
半導体及び電子デバイス事業

CN事業：
コンピュータシステム関連事業

EC事業 業績



売上高

+15.1% (百万円)

99,930 115,018

99,930

第31期

第32期

セグメント利益

(百万円)

782

-24.3%

591

第31期

第32期

売上高
利益

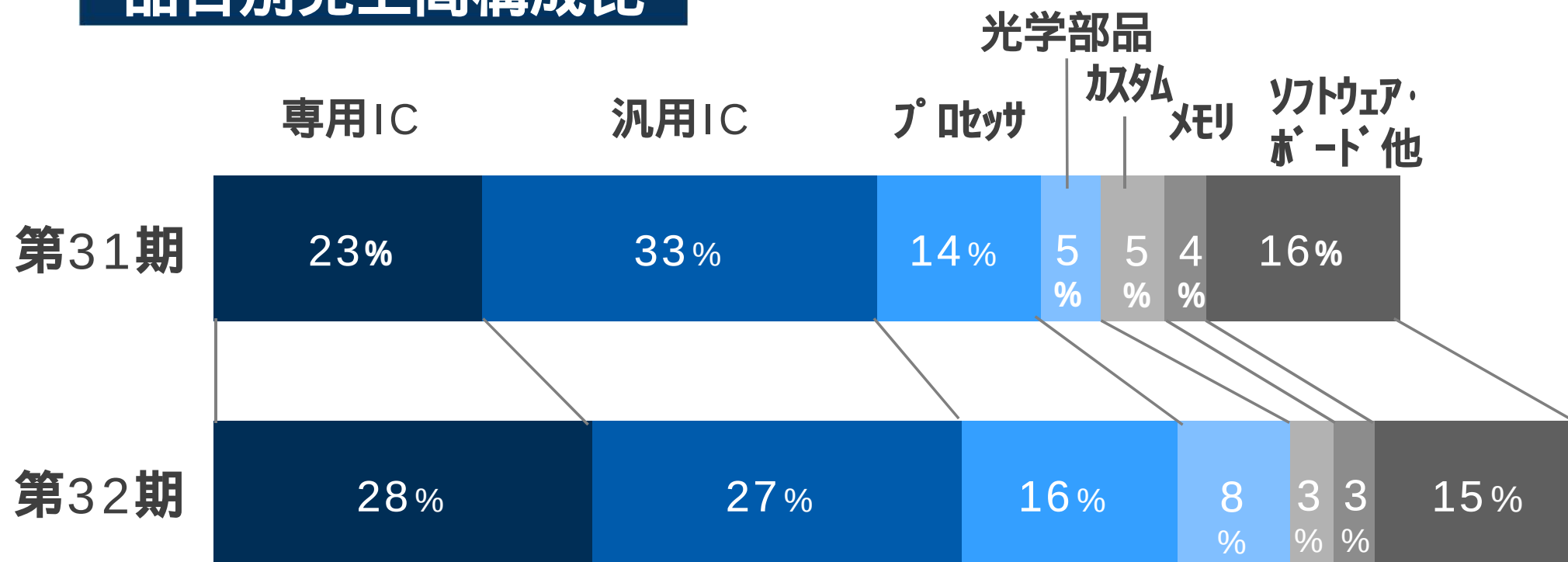
増加
減少



EC事業 業績



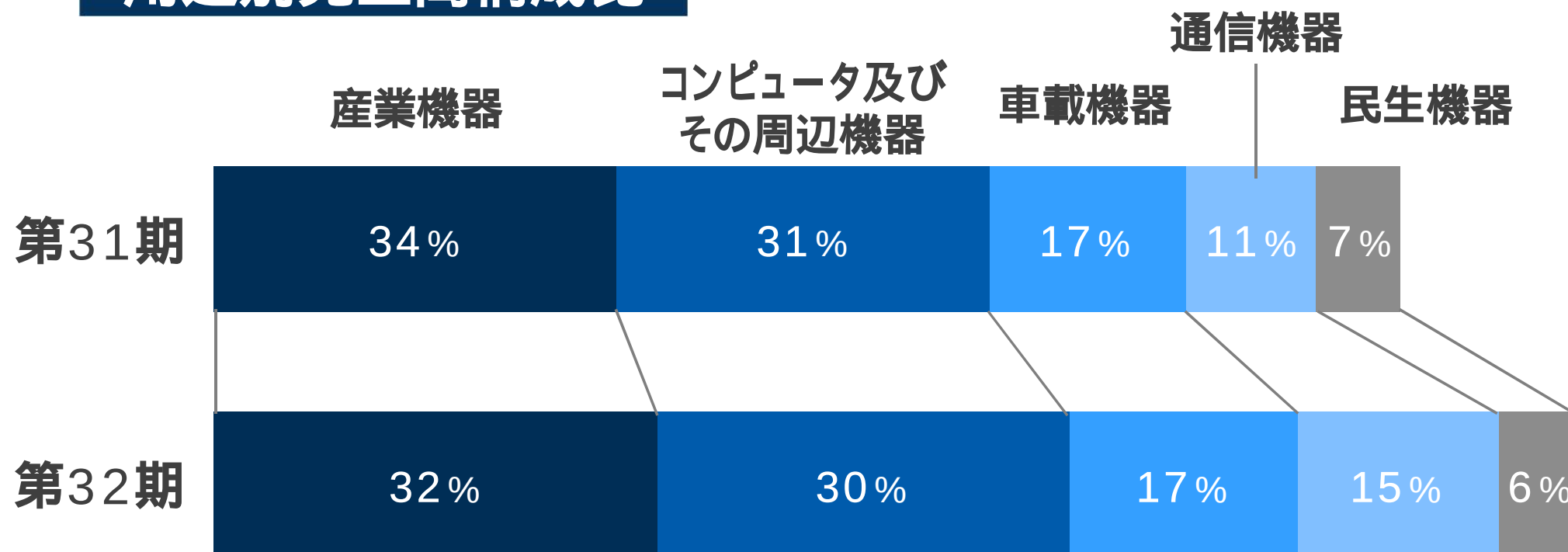
品目別売上高構成比



EC事業 業績



用途別売上高構成比



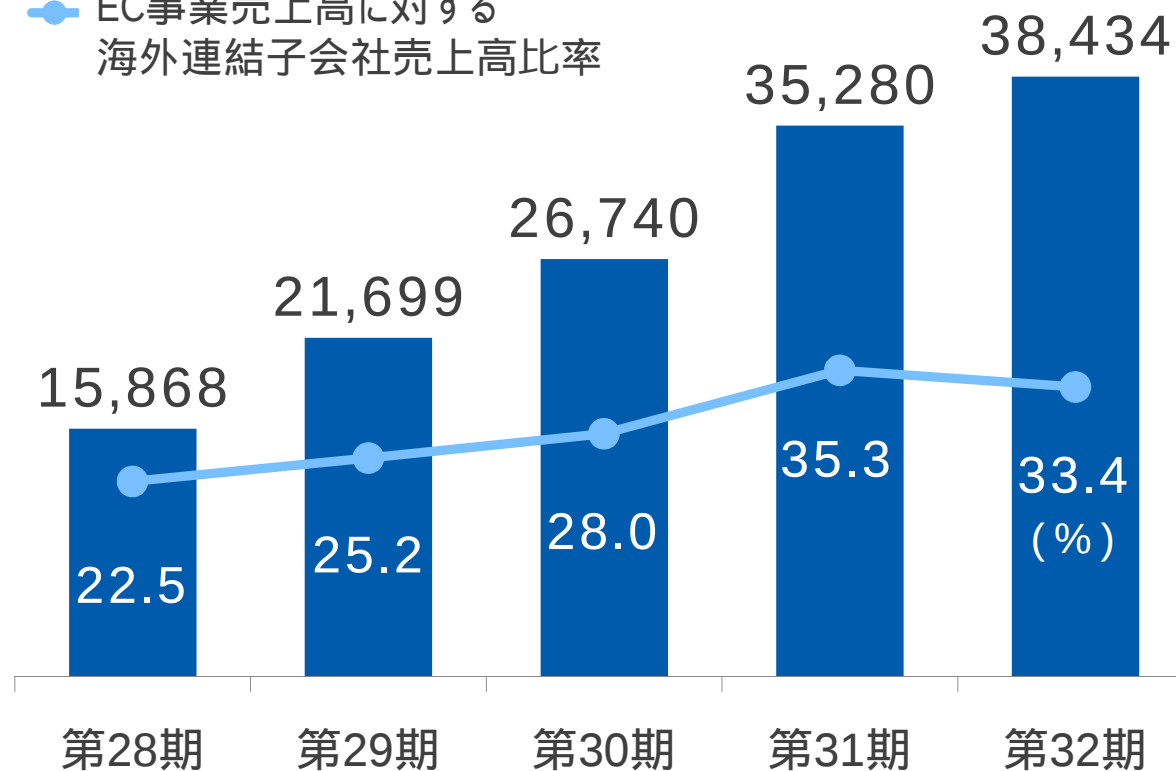
EC事業 業績



海外連結子会社 売上高

(百万円)

● EC事業売上高に対する
海外連結子会社売上高比率



売上高 増加 ↑
アジアでの販売好調

CN事業 業績



売上高

-5.9% (百万円)

17,900

16,836

第31期

第32期

セグメント利益

(百万円)

-7.1%

846

786

第31期

第32期

売上高 減少 ↓
利益 減少 ↓

CN事業 業績



品目別売上高構成比

ネットワーク関連製品

ストレージ関連製品 ソフトウェア他

第31期

53%

39%

8%

第32期

56%

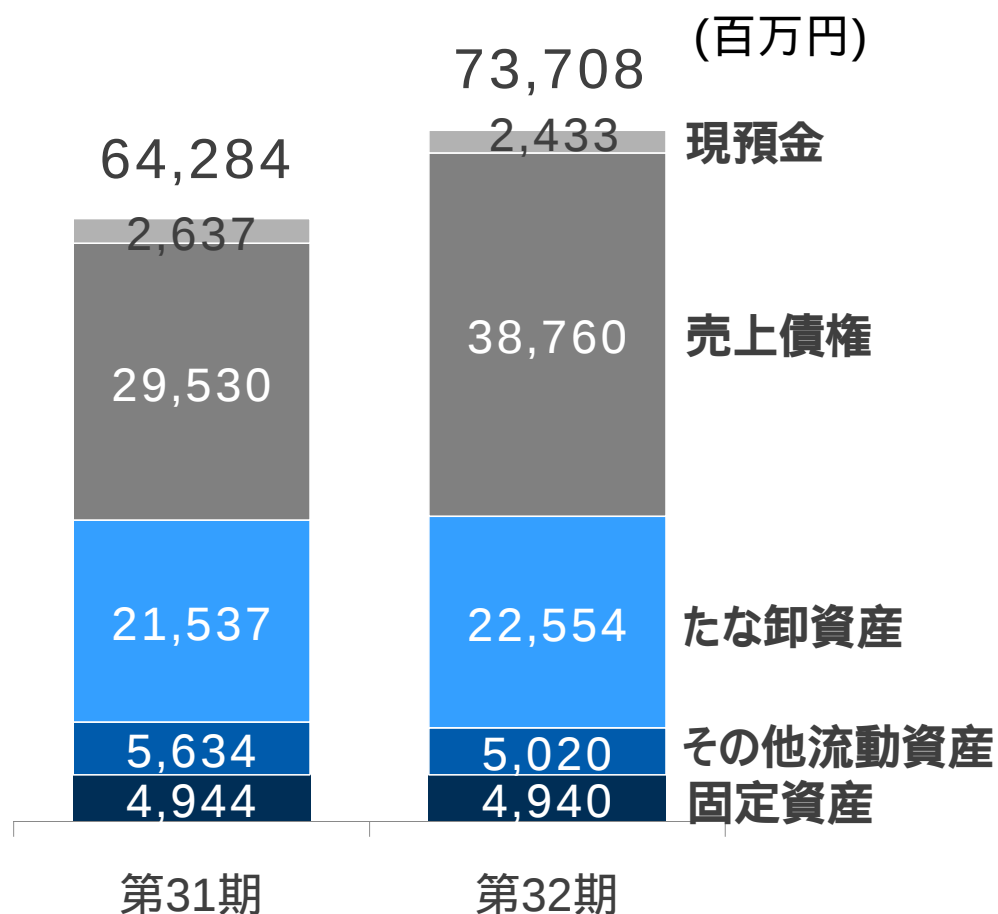
37%

7%

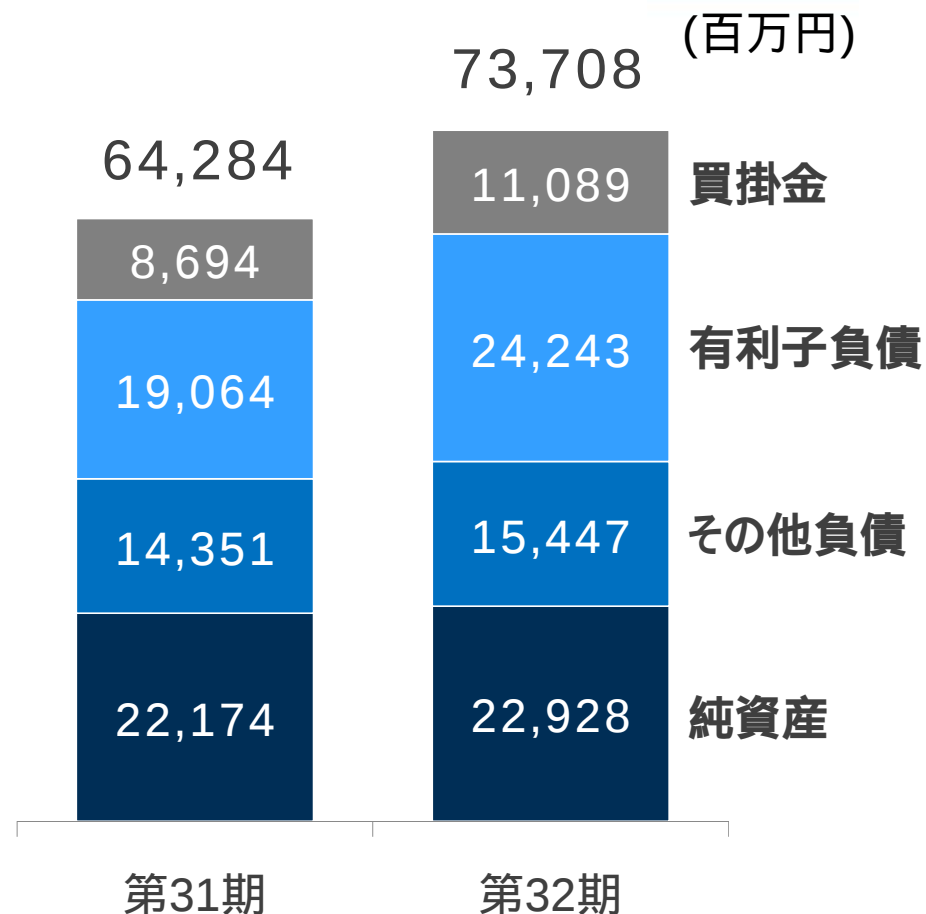
連結貸借対照表



資産



負債・純資産



連結損益計算書



(百万円)

	第31期	第32期	対前年比	
			増減額	増減率
売上高	117,831	131,855	14,024	11.9 %
売上総利益	14,979 (12.7 %)	15,146 (11.5 %)	167	1.1 %
営業利益	1,490 (1.3 %)	1,665 (1.3 %)	174	11.7 %
経常利益	1,628 (1.4 %)	1,377 (1.0 %)	▲ 250	▲ 15.4 %
当期純利益	925 (0.8 %)	972 (0.7 %)	46	5.0 %
1株当たり当期純利益	92円55銭	96円71銭		
従業員数	942名	942名		

() 内は利益率
 当期純利益は
 親会社株主に帰属する当期純利益

単体計算書類



- 貸借対照表
- 損益計算書
- 株主資本等変動計算書

「第32期 定時株主総会招集ご通知」
P.30 ～ 32 をご参照ください



事業方針

- 中期経営計画 VISION2020
- VISION2020に向けた取り組み

中期経営計画 VISION2020

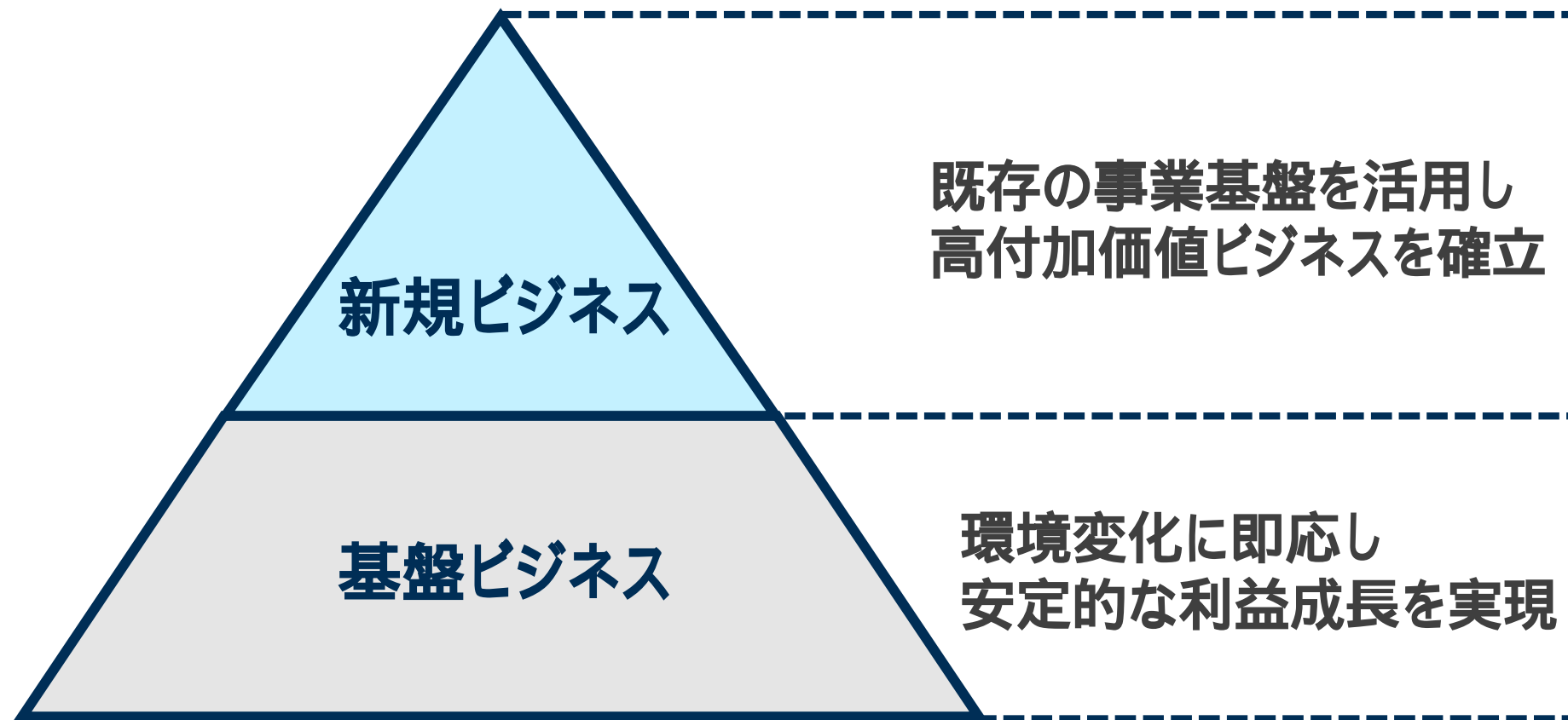


売	上	高	2,000~2,200億円
---	---	---	---------------

R	O	E	10%
---	---	---	-----

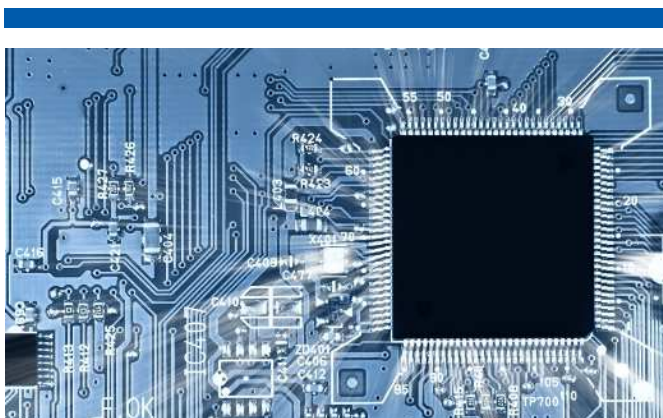
達成目標年度	2021年3月期
--------	----------

VISION2020に向けた取り組み



一 基盤ビジネス

EC事業



CN事業



EC事業 方針



1 . 商権の拡大 及び 成長分野への注力

- － 産業・車載市場
- － アナログ・プログラマブル製品
- － 環境・省エネ商材をアジアへ販売

2 . 収益性の改善

- － 部品レベルからボードレベルへ
- － 業務オペレーションの一元化

3 . キャッシュ・フローの改善

- － 在庫圧縮



商権の拡大



(Freescale Semiconductor社と統合)



BROADCOM®

(Avago Technologies社と統合)



**ANALOG
DEVICES**

(Linear Technology社と統合)



ビステル株式会社 設立

- バイテックグローバルエレクトロニクス株式会社との合併会社
- NXP Semiconductors製品の販売マーケティング 及び 技術サポート
- 2016年9月設立

半導体メーカーの経営統合に柔軟に対応

CN事業 方針



1 . 顧客層の拡大

- ー データセンター事業者への販売強化

2 . 製品構成の再構築

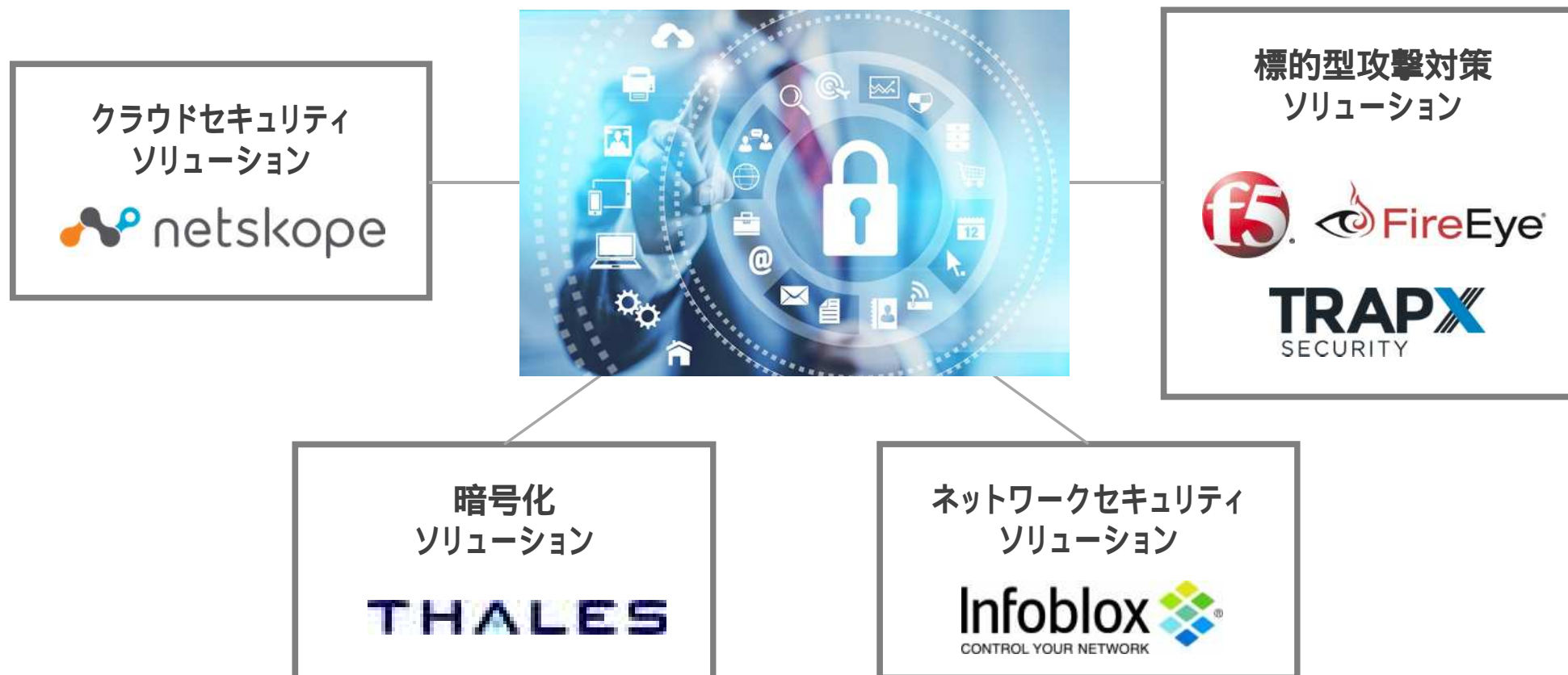
- ー セキュリティ関連製品の拡充

3 . 収益性の改善

- ー 有償技術サービスの拡充
- ー 保守サポートの効率オペレーション



セキュリティ関連製品の拡充



巧妙化するサイバー攻撃への対策製品

ー 新規ビジネス

自社ブランド事業



inrevium

 **Connexon**

新規ビジネス 方針



- 1 . 設計・量産受託サービスの強化
- 2 . 省人・省エネ製品の開発に注力
- 3 . クラウドサービスの提供



設計・量産受託サービスの強化



株式会社アバル長崎を連結子会社化



会社概要（平成29年3月期）

所在地	長崎県諫早市
事業内容	電子機器の開発・設計・製造・販売
売上高	2,451百万円
当期純利益	154百万円
従業員数	126名

株式の状況	株式取得予定日	平成29年7月1日
	取得株式数	174,000 株
	議決権所有割合	74.04%
	取得価額	1,392 百万円

設計・量産受託サービスの強化



アバール長崎で量産対応

設計・量産受託サービスの流れ

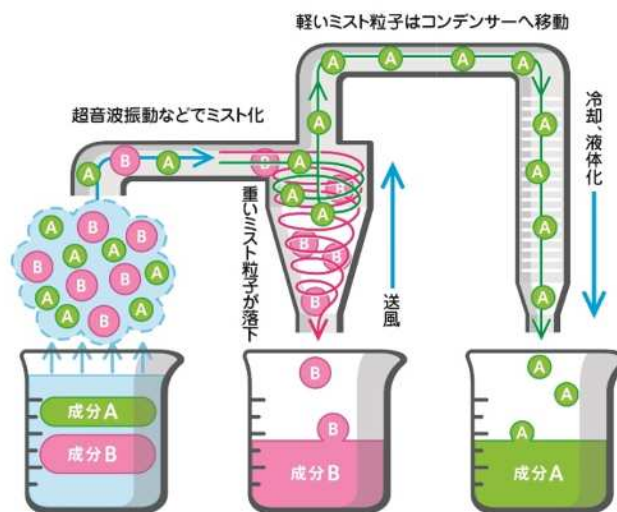


設計から量産までワンストップで提供

ナノミストテクノロジーズ株式会社と協業



超音波霧化分離試験装置



- 『超音波霧化分離装置』を共同開発
- 混合液を非加熱で分離
- 省エネで安全な運用が可能
- 食品業界、化学業界向けに販売



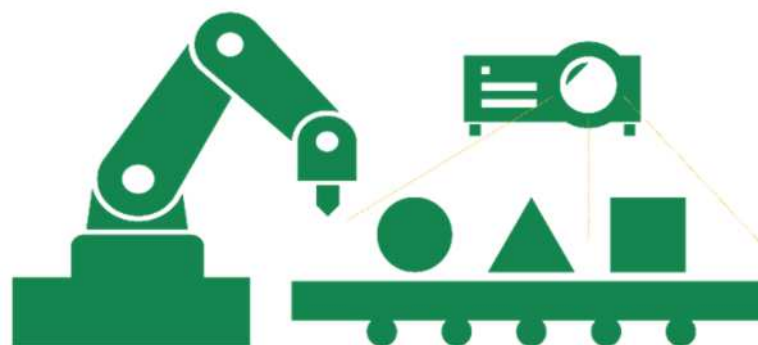
例) 赤ワインの霧化分離結果

高速プロジェクタ『DynaFlash』の販売開始



- 毎秒1,000枚の画像を投影可能
- 高速動体へのプロジェクションマッピング技術
- 産業分野への応用を目指す

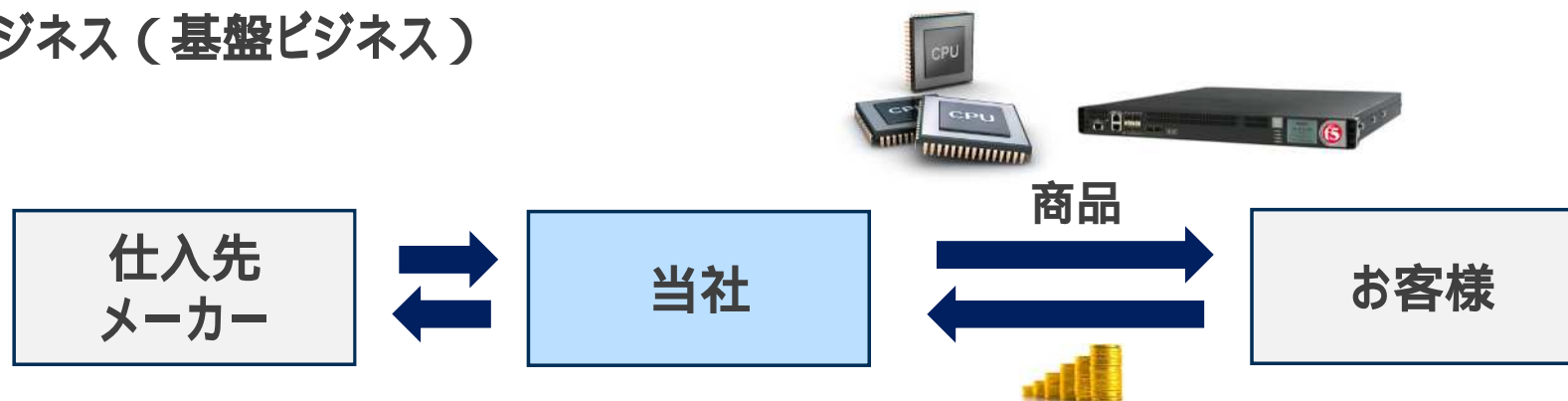
例) 3次元計測ロボット



ベルトコンベア

クラウドサービスの提供

商社ビジネス（基盤ビジネス）



クラウドサービス（新規ビジネス）

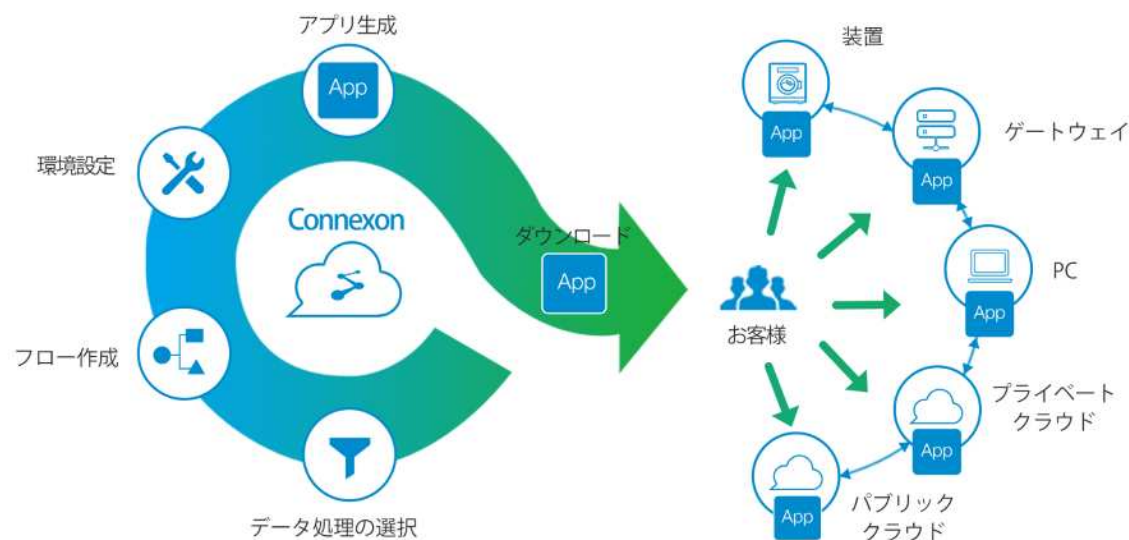


クラウドサービスの提供

IoT開発支援システム『Connexon』



- IoTシステム構築の開発工数を削減



必要な要素を選択するだけでソフト開発が完了



第33期 業績見通し

事業環境



EC事業

- 半導体市場は成長
- 産業機器・車載機器は好調
- 商権は拡大傾向
- 供給不足を懸念

CN事業

- データセンター市場は堅調
- セキュリティ市場の成長に期待

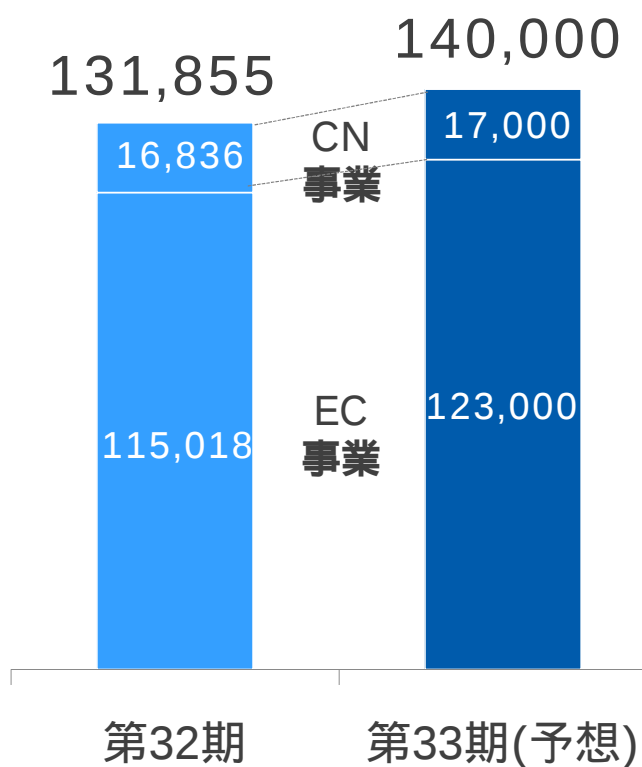
業績予想



売上高

(百万円)

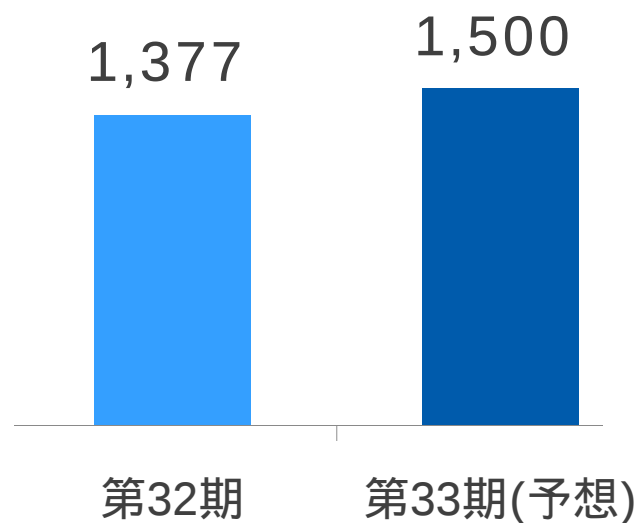
+ 6.2 %



経常利益

(百万円)

+ 8.9 %

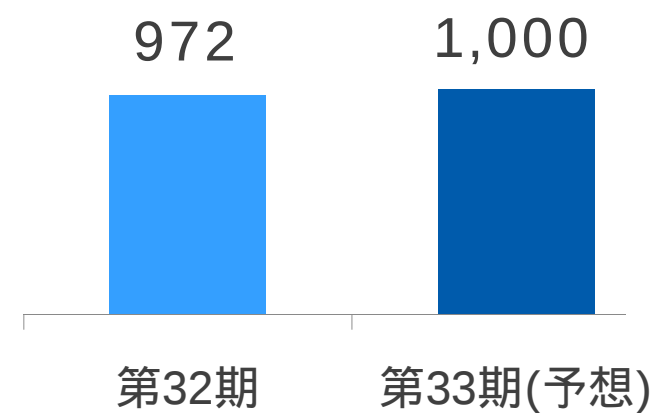


当期純利益

(百万円)

当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

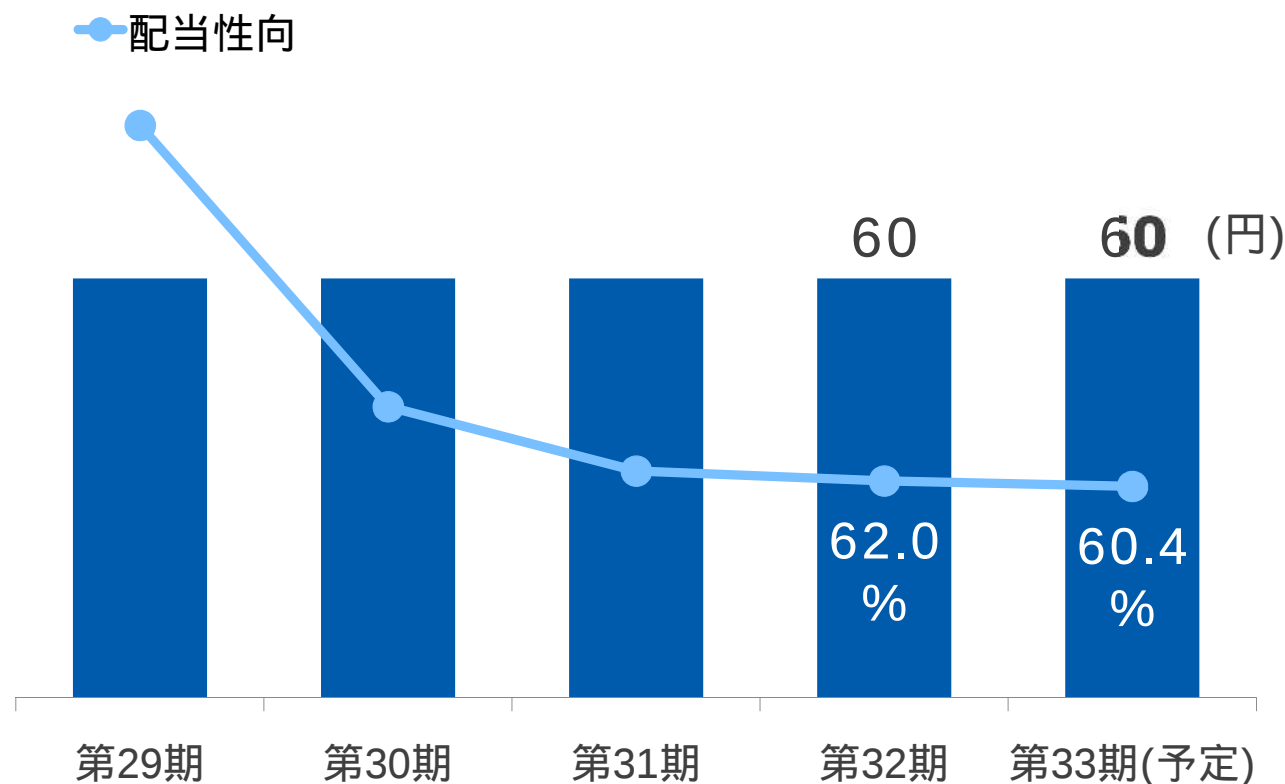
+ 2.9 %





剰余金の配当について

1株当たり配当金



- 配当性向
目安50 % 以上
- DOE
下限2.5 %

$$\text{DOE (株主資本配当率)} = \text{配当性向} \times \text{ROE}$$

決議事項

- 第1号議案 取締役9名選任の件
- 第2号議案 監査役2名選任の件
- 第3号議案 取締役賞与支給の件



第1号議案 取締役 9 名選任の件

取締役 9 名選任の件

1	久我 宣之	2	徳重 敦之	3	長谷川 雅巳
4	上小川 昭浩	5	佐伯 幸雄	6	篠田 一樹
7	常石 哲男	8	石川 國雄	9	不破 久温

社外取締役候補者



第2号議案 監査役 2 名選任の件

監査役 2 名選任の件

1

中村 隆

2

福森 久美

社外監査役候補者



第3号議案 取締役賞与支給の件

取締役賞与支給の件

対象者	賞与支給総額
常勤取締役 7名	14,690千円